平成29年度 青森県県土整備部優良工事表彰(県土整備部長表彰)

工事名 超道279号道路改良工事 施工筒所 横浜町大字豊栄平地内

受注者名(所在地) 田中建設工業(株) (青森県十和田市元町西2丁目12-1)

主任(監理)技術者 田中 直人

優良技術者表彰

工事概要

工 期 平成28年4月1日~平成28年10月27日 完成年月日 平成28年9月1日

概要

施工延長 L=80.0m 道路土工1式(路体盛土工(購入土) 14,360m3、法面整形工550㎡)、地盤改良工1 式(敷網工2,466.7㎡)、仮設工1式 請負額評定点

78,591,600

87

円

点

代表者 代表取締役社長

田中進

推薦公所 上北地域県民局地域整備部

総括監督員 飯豊 啓倉

主任監督員 工藤 正興 監督員 荻沢 壽

推薦理由

本工事は、県の主要幹線道路ネットワークを構成する地域高規格道路下北半島縦貫道路の吹越バイパスで実施した 盛土区間の道路改良工事である。

本工事区間の周辺では、同時期に数社が隣接して工事しており、各社の進捗状況と調整しながら作業を進めていたことから、受注者同士の密な連携と工期短縮を常に意識しつつ安全に工事を進める必要があった。

そのような状況において本工事では、TS(トータルステーション)を用いて盛土の締固め管理を行ったほか、UAV(ドローン)を活用した施工管理(写真測量)を行うなど、ICT技術を活用して品質・施工性の向上を図り工期短縮を実現させた。併せて、現場周辺の町道における清掃活動や、騒音測定器を用いて工事車両の運行管理を行うなど、積極的な地域貢献活動を実施した。それらの取り組みの結果、本工事及び隣接する工事において、周辺住民からの苦情もなく、安全かつ円滑に工事進捗が図れたところである。また、この工事では、整備企画課主催の情報化施工技術見学会会場として協力し、県内建設業におけるICT技術普及に大きく貢献した。

以上のことから、品質を確保したうえで工期短縮が図れた点と、地域貢献とICT技術普及の取り組みが顕著であった点が特に優秀であり、他の模範となることから、優良工事として推薦するものである。

工事写真等

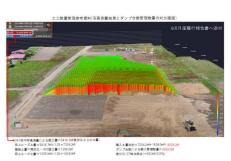
【完成】





【情報化施工の実施】 (TS締固め管理・ICT技術見学会)

【UAVの活用】



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた関係各位の皆様には心から感謝申し上げます。今回の受賞により工事に携わった全ての者に活気と自信を与えて頂きました。

これを励みとし、建設業を通し、地域社会に貢献できるよう尽力して参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 社長田中 進



監理技術者 田中 直人